

又上 十一月十四日附にて貴命に申しおる事  
いとげておきやうがお年許へついでにの事と  
存にます 祀さよしては早稲制の御念ルお  
りますのでたの事次つさ中報を得たいと  
いえます

一 句集に「題名」の有無

或は「ののの句集」とするの心すか

一 序文、又「あとかさ」の有無

もし序文を附けの心しなす

何卒位ですか

並製本に包み巻を横 討 刺 横 次 襲 い ぬ  
たつと思ひます 仰 裁 判 の 節 へ 下 仰 年 數 吹

次 仰 送 附 下 され たく 取 依頼 下 ます 其 他  
存 制 作 上 二 つ さ 仰 注 意 下 さい 兵 大 加 あり ます  
れば 仰 承 け 也 程 へ ます

十一月二十日

信 彦 様

井上 康 文

様

石 山

十一月三十日

兵庫縣 兵部 官 印  
横 彦 様  
信 彦 様

横 彦 様  
信 彦 様

横 彦 様  
信 彦 様